

2days race in 木島平村 2022

シニア テクニカルガイド(Ver.220705) :

大会特別規則を下記のように定める

第1章総則

1. 競技規則総則 この大会は特定上位選手を除いた選手に本格的なステージレース参加機会を提供すること、総合優勝選手を決めることを目的とする。本大会は UCI,JCF 競技規則およびペナルティースケールに従う。特別条項については大会特別規則を定める。追加及び修正情報を本HP上で発表することがある。

2. 競技規則の熟知 この大会に参加する選手、チーム役員は上記規則および、競技車両運行の慣例を熟知していることを前提としている。したがって、UCI,JCF 競技規則、本大会特別規則を知らないことはペナルティースケール適用除外の理由とならない。

3. 本大会個人総合20位までの選手個人に 2days race in 木祖村2023の優先枠を付与する。
2days race in 木祖村2022において 該当選手を擁するチームは テクニカルガイドに従い優先的に参加が認められる。

第2章競技前まで

3. 参加資格

本大会参加資格を JCF 選手登録選手として、下記を追加条件とする。

シニア :

木祖村成績 : 2022 2days race in 木祖村個人総合10位以内の選手は参加を拒否する

神村 泰輝 (早稲田大学)

高岡 亮寛 (Roppongi Express)

中里 仁 (Wednesday racing)

篠崎 蒼平 (多摩学連)

大仲 凜功 (早稲田大学)

吉田 圭吾 (京都産業大学 A)

比嘉 祐貴 (日本体育大学)

伊藤 侑也 (MIVRO)

谷内 健太 (京都産業大学 B)

JBCF 成績 ; UCI コンチネンタル登録チームの選手の参加を拒否する

2022 JBCF 選手振り分け E2 以上の選手を想定している。

学連成績 : 学連登録選手

ただし2022 学生個人ロード (木祖村) 上位3選手の参加を拒否する

天野 壮悠 (同志社大学)

中野 楚楽 (日本大学)

村上裕二郎 (明治大学)

学生ロードシリーズポイントを1P以上獲得していることが望ましい

海外選手 : UCI ポイント保有選手は参加を拒否する

女子選手 : JCF 登録シニア選手で主催者の認めたもの

ジュニア : JCF 登録ジュニア選手で主催者に確認し主催者の認めたもの

(2005年/2004年生まれの選手、最大ギヤ7.93mを条件とします)

本大会においては、学連登録選手であっても、2004年生まれの選手はジュニア選手として最大ギヤ比の制限をかけます。

上記で構成する選手最低4名または最大5名、選手以外のスタッフ1名から3名のチーム。

今年度もコース使用許可条件で共通機材四輪の走行が認められない見通しです。

チームによる機材交換用ピット2か所をコース上に設定します。

1 機材交換ピットに1名のチームスタッフの配置でピット2か所、補給を合わせて3名のチームスタッフを推奨します。

2 か所のダブルピット位置はコース管理者と協議して告知する予定である。

予備車輪を運搬する共通機材モト2台を計画している。

総参加チーム数を35とする。

注意書き：走行技術が未熟、集団走行が不慣れな選手には危険です。

主催者はJBCF クラスタE1程度の技術実力を想定しています。

締め切り後ホームページに申し込み選手名簿を公表する。他チームの参加選手参加資格について疑義がある場合、2022年8月31日までにセクレタリーあてメール/書面で提出すること。(JCF競技規則39条1項修正)

レースセクレタリー 小川 知大 e-mail : info.kijimadaira2days@gmail.com

3-1 ジョイントチーム

当該連盟登録メンバーが5名に達していないとき、以下を認める

- 1) よそのチームからメンバーをレンタルして選手5名+スタッフ1~3名のジョイントチームを作る。チームジャージは統一すること。パンツに付いてはレンタルした選手の元所属チームパンツの着用を認める。レンタルした選手はレンタル先チームマネージャーの指揮に従う。

3-2 参加費、参加申込期限

参加費、参加申し込み期限、手続きを下記の様に確認する。参加費用は選手数に関係しない。

申込期限 2021年8月25日必着

選手名簿送付先

レースセクレタリー 小川 知大 e-mail : info,kijimadaira2days@gmail.com

セクレタリーあて E-mail にエクセル表添付して名簿を送付下さい。

この日付以降はレイトフィー5,000円/チームが加算されます。

正登録選手4-5名予備登録選手2名

正登録役員1-3名予備登録役員1名を登録できる。

ステージ1Aチーム内での出走順番を指定することが出来る。

チームジャージデジカメ画像(正面、右側)添付送付ください。

未登録選手については2日間有効の臨時選手登録を行います。事前のJCF登録を推奨します。
選手名簿様式他をホームページからダウンロード後必要事項を入力下さい。

2日目午前の残念レースでは、チームスタッフ、補欠選手の参加を認めます。(1人2000円)

テクニカルガイド ジュニア御参照下さい。

8月25日から31日まで参加資格審査のため名簿をホームページで公開します。

他チーム参加資格について疑義がある場合、セクレタリー宛にメールください。

8月31日までに参加資格審査終了後、参加受付通知を9月05日までに送付する。

8月31日時点で 新型コロナウイルス感染状況を勘案して 大会開催の可否を検討する(一次)

9月10日までに下記に現金書留で送付すること、または、指定口座に入金すること。

9月23日の時点で 新型コロナウイルス感染状況を勘案して 大会開催の可否を検討する(二次)

参加費用の中に宿泊費用は含まれていない。

シニアJCF登録選手のためのチーム 40,000円/チーム

現金申込先 〒399-8501 北安曇郡松川村 5724-248 小林秀一あて

振込先 八十二銀行 大町支店(店番号485)

普通預金 口座番号689 198

口座名 2days race in 木祖村実行委員会 事務局

参加資格審査終了後の変更は選手、役員にかかわらず1名の変更につき付き5,000円とする。

参加資格審査終了後の選手、役員の変更は9月26日12:00~9月27日12:00まで受け付ける。

実行委員会は申込締め切り後の選手役員の変更を拒否する権利を保持していることを確認する。

予備選手登録、予備役員登録制度を十分に活用することをレースディレクターは希望する。

例1 正登録4名予備登録なし監督1名予備役員無しで参加申し込み

週末の試合で選手2名負傷、正選手が2名に 監督が都合で参加不能

→参加拒否 参加費返金なし

→2名の正選手追加+監督変更 5,000円×3=15,000円の追加支払い

例2 正登録4名予備登録2名 監督1名予備役員1名で参加申し込み

週末の試合で選手2名負傷、正選手が2名に 監督が参加不能に

→参加問題なし 選手受付時に 予備登録選手と予備登録監督の起用を告げるだけ

追加費用無し

主催者の保険を9月27日に設定する予定でいる。
保険が設定されていない選手については出走を拒否する。

3-3 参加日程

テクニカルガイド発表	2022年7月15日
参加申し込み受付開始	7月20日
一般参加チーム参加申し込み期限	8月25日
参加名簿公開、参加資格審査開始	8月26日
参加資格各審査終了	8月31日
第1回開催可否検討	8月31日
参加受付通知	9月05日
現金送付・入金期限	9月15日
第2回開催可否検討	9月23日

3-4 参加申し込み順位

参加チーム総数を35とする。参加申し込みチームが35を超過したときには下記の順番で参加順位を決めて参加チーム総数を35とする場合がある。

1) セクレタリーが受信した参加申込資料が揃った日付の早い順

2022年大会において、同一母体からの参加チーム数の制限を撤廃する

同一母体から参加するチームは別のチームと明らかに区別が付くジャージを着用下さい。区別が困難と判断したチームジャージには判別のため アームバンドなどで判別のための操作を加える可能性があります。

3-5 宿泊

2days race in 木島平村 2022は木島平村のご協力で開催にこぎつけることが出来ました。

2日間のステージレースでは、体力の回復が成績に大きく影響するとレースディレクターは信じております

安心して睡眠するために、観光協会経由で木島平村内に宿を求めることを強く勧めます。競技会場から車で10分ほどのところに宿があります。

宿泊可能な宿のリストは 別添付の通り

公開する情報は 料金、収容人数、部屋数、タオルセット、自転車置き場の有無、駐車台数、大浴場有無、会場までの所要時間、コメントです。コロナウィルス対策に細心の注意を払っている、安心安全な宿泊先ですが、宿泊人数を制限している宿もあります。早めに申し込みください。



木島平村観光振興局 〒389-2303 長野県下高井郡木島平村上木島 2548-1
TEL 0269-82-2800 FAX 0269-82-2939 E-mail info@kijimadaira.org

<http://kijimadaira.org/event/2721>

4. 競技日程

- 22.10.01 09:00-09:45 シニアライセンスコントロール、ゼッケン配布
(管理棟前広場にて)
- 09:45-10:00 シニアチームマネージャーミーティング
(管理棟前広場にて)
- 10:31- シニアステージ 1a 第一走者出走
個人タイムトライアル 6.8km 1分間隔 185名の場合
3順目終了後4順目開始までに10分間の休憩を入れる。
- 13:45 最終選手出走
- 13:56 最終選手ゴール 直ちに表彰式
- 14:00-14:15 シニアステージ 1b 出走サイン
(参加チーム数によりサイン、出走時刻に修整が生じる場合がある。)
- 14:30- **シニアロードレース 81,6km** (3.4km x 24周 ローリング含む)
- 16:40 先頭ゴール直ちに表彰式
- 17:30 日没予定時刻
- 22.10.02 07:30-08:00 ジュニア、ゼッケン配布 (残念の選手は前日のゼッケンをそのまま流用)
- 07:45-08:15 ジュニア+残念、出走サイン
- 08:30- ジュニア+残念個人ロードレース **71.4km** (3.4km x 21周ローリング含む)
- 11:00-11:15 シニアステージ 2 出走サイン
- 11:30- シニアステージ 2
個人ロードレース 129.2km (3.4km x 38周 ローリング含む)
- 15:15 先頭ゴール

5. 表彰、成績

ステージ順位、個人総合スプリント賞、個人総合時間賞、U-23賞、O-40賞とする。

5-1-1 リーダージャージ

個人総合時間

個人総合時間順位1位の選手は主催者が用意するリーダージャージを着用する義務を負う。

リーダージャージは黄色単色とする。

総合スプリント賞

スプリント賞総合順位1位の選手は主催者が用意するリーダージャージを着用する義務を負う。
リーダージャージは緑色単色とする。

U-23賞

1999年以降に生まれた選手のなかで最も総合成績がよかった選手は主催者が用意する白色ジャージを着用する義務を負う。参加選手の年齢構成により基準年を変更する場合がある。

O-40賞

1982年以前生まれた選手のなかで最も総合成績がよかった選手は主催者が用意する桃色ジャージを着用する義務を負う。

リーダージャージ着用順位は個人総合時間、総合スプリント、年齢別ジャージの順とする。
チームジャージが各リーダージャージと類似している場合、チーム第2ジャージを着用するまたは、アームバンドを着用して、リーダージャージと判別が付くこと。
リーダージャージ胸部高さ22cmでチーム名/スポンサー名を表示できる。この表示の布はチームで用意すること。

表示用チーム名入り A4 サイズ不織布

テクニカルガイドにある寸法で 許される範囲の表示内容で2枚用意下さい。

1枚目はリーダージャージに付けて出走します。

2枚目は表彰式で着用する新しいリーダージャージに付けておきます。

5-1-2 団体総合時間

各ステージで各チームにおける上位3名の個人時間の合計値の最も小さい順で区間団体成績をつくる。
ステージ2開始時点で団体総合1位のチームは主催者より当日朝支給される黄色地黒文字の特別ゼッケンを着用すること。

合計時間が同じ場合、当該ステージにおける各チームの上位3名の獲得順位の合計により順位を決定する。

区間団体成績の合計により、団体総合成績を算定する。同タイムとなった場合順につけのために下記の基準を適用する。

1. 団体区間順位における1位獲得数
2. 団体区間順位における2位獲得数
3. 団体区間順位における3位獲得数

5-1-3 2023 2days race in 木祖村への優先参加枠の付与

2days race in 木祖村2023の優先出場枠を2days race in 木島平2022の成績上位選手に与えることについて、両委員会は下記の通り合意した

- ・2days race in 木島平2022個人総合成績20位までの個人を擁するチーム

5-2 成績

5-2-1 個人タイムトライアル

個人完走時間にペナルティータイムを加えた時間の優劣で決定する。

完走時間は1/100まで計測する

スタートでフライングを犯した選手に対して、フライングした時間を秒単位に切り上げた時間の2倍をペナルティーとしてゴール通過時刻に加える。

ゴールレーン内でゴールラインを通過しなかった選手は、完走した最下位と同タイムを与える。

5-2-2 集団スタートステージ

フィニッシュラインにおける成績とする。

1秒単位で区間時間を与える。

同一集団とみなされた選手に対しては同一タイムを与える。

5-2-3 個人総合成績

個人総合成績は各ステージタイムからボーナスタイム、ペナルティータイムを加減したタイムの小さい順とする。

同タイムの場合、個人タイムトライアルにおいて記録した1/100秒単位を考慮する。1/100秒単位でも同一だった場合、着順合計で順位を決定する。

5-2-4 ボーナスタイム

ステージ1b 81.6km (3.4km x 24周 ローリング含む)

21周回(71.4km)先頭通過上位3選手に対してボナスタイム(3, 2, 1秒)を与える。

ゴール通過順位上位3選手に対してボナスタイム(6, 4, 2秒)を与える

ステージ2 129.2km (3.4km x 38周 ローリング含む)

26周回(88.4km)、30周回(102.2km)、34周回(115.6km)通過時先頭通過上位3選手に対してボナスタイム(3, 2, 1秒)を与える。

ゴール通過順上位3選手に対してボナスタイム(10, 6, 4秒)を与える

5-3 スプリント総合成績

スプリント成績はステージ1A 成績順及び1B,2 ステージスプリントライン通過順に応じに下記の得点を与える。合計得点順に総合成績を与える。

同点の場合は勝ち数による。勝ち数が同じ場合はより最後に得点した選手を優位とする。

ステージ1a 2, 1点

ステージ1b 9周回 30.6km 12周回 40.8km 15周回 51.0km 18周回 61.2km 通過時
3, 2, 1点

ステージ2 9周回 30.6km 12周回 40.8km 15周回 51.0km 18周回 61.2km
21周回 71.4km 通過時

3, 2, 1点

6. 本部、ライセンスコントロール、ゼッケン配布、マネージャーミーティング

6.1 本部は以下の通り開設する。

200515まで セクレタリー：小川 知大 e-mail : info.kijimadaira2days@gmail.com

200516	08:00-18:00	セクレタリー：小川 知大 e-mail : info.kijimadaira2days@gmail.com 木島平村インラインスキーサマーノルディックコース管理棟
200517	08:00-18:00	セクレタリー：小川 知大 e-mail : info.kijimadaira2days@gmail.com 木島平村インラインスキーサマーノルディックコース管理棟

6-2 シニア来場

6-2-1 一般情報

駐車 ニコニコファーム入口の広い駐車場は原則望郷ニコニコファームのお客様のための駐車場です。
 選手チームはニコニコファーム入口の広い駐車場内の指定の範囲内に駐車できる。
 管理棟側駐車場は駐車場内の指定の範囲内に駐車できる。
 範囲は後日 HP にて公表する
 コース管理者からの指示を守ることができなかったチームにはペナルティーがあります。
 参加申し込みチーム数に応じて チームで駐車できる台数を指定します
 ニコニコファーム入口の広い駐車場と管理棟側駐車場に駐車できなかったチームは必要な資材
 を車から降ろした後、約 500m 離れたやまびこの丘ガーデンハウス駐車場指定の場所に駐車く
 ださい。（後日地図掲載します）

6-2-2 ライセンスコントロール

ライセンス又は J C F 登録申請書控えの持参

（ J C F 未登録の選手は身分年齢を証明するもの）

チームジャージ

（同一母体から参加する複数のチームジャージが類似しているとコミッセルが判断した場合、
 ガムテープなどで修整を加えることがある。）

テクニカルガイド 3-2 参加費にあるように 参加費用に差額を設けた。

J C F 登録選手は **2022 J C F 選手登録証又は登録申請書選手控え** を持参すること。

JCF 登録が証明された選手にはライセンス忘れとして 3, 0 0 0 円を請求します。

主催者には選手が登録している車連に登録確認を行う権利がある事を確認します。

6-2-3 マネージャーミーティング

出席 チームマネージャー 1 名以上

議題 点呼

予備登録選手との入れ替え（ライセンスコントロールで申告してください。）

特別規則説明（補給、機材補給、賞典）

レース手順説明

テクニカルガイド（修正がある場合）

各チーム、審判団は最新のテクニカルガイドをホームページから印刷持参下さい。

マネージャーミーティングでテクニカルガイド等公開済み資料は配布しません。

6-3 コースに関する情報

別掲載コース平面図、コースプロフィール、受付、トイレ、個人タイムトライアルスタートゴール地点配置図、ロードレースコース図、駐車場配置図、参照のこと。

7 レース開始まで

7-1 ステージ1a: 個人タイムトライアル

7-1-1 一般事項

コース使用許可条件で四輪の走行は認められていない。

選手1名おきに1台のモトが追走し安全を確保する計画でいる。

走行中機材故障等にあつた選手は以下から選択できる。

- ・機材ピットで機材補給を受けて競技を継続する。
- ・競技を中止することをモト審判に申告して、最終選手の出発後、再出走し計測を受ける

7-1-2 コース

出走場所付近の配置は別紙のとおりとする。

出走場所付近では走行車線が3本にコーンで仕分けされている。

レーン1 出走用 選手待機場所及び発射台付き

レーン2 3.4km走行用

レーン3 6.8km ゴール

計測ラインは6.8km地点のレーン3にしか設置しない。6.8kmのレーン以外を通過した選手は通過を認めない。

そのタイムは最下位の選手と同じタイムとする。

コース幅員は4.5mである。

並走が可能な幅員であるが、レースディレクターはJCF競技規則87条12~14項を再度告知する

7-1-3 出走確認

個人タイムトライアルステージでは出走サインは行わない。

出走時に機材、服装、ヘルメット検査を行う。

選手は本人に割り当てられたゼッケンを正しく着用すること。

公認ヘルメット以外の製品、ダメージを受けたヘルメットは使用不可。

使用機材についてJCF競技規則16条検査を行う場合がある。

<http://jcf.or.jp/files/downloads/2011/04/TECHNICAL-REGULATIONS-FOR-BICYCLES-ej.pdf>

ジュニア選手の最大ギヤ比を検査する場合がある。(7.93m)

フレームプレートについて

フレームプレートを固定する紐、カッターナイフ、他ものについてはチーム準備とする。

ビデオはコース右側から撮影するので、数字が撮影可能なプレート取り付けとする。

フレームプレートの切断はペナルティーの対象とする。

フレームプレート固定のためのガムテープほかを持参下さい。

ゼッケン固定に両面着テープは使用しないこと。保管維持管理に多大な労力が必要になります。両面着テープの使用はペナルティーの対象とします(1枚につき3000円とします)

指定の番号以外のゼッケンを装着した場合、ペナルティーの対象とします。

(1選手1回につき3000円とします)

7-1-4-2 ステージ 1a：個人タイムトライアル

スタート地点に出走時刻の5分前までに所在すること

7-1-5 個人タイムトライアルステージにおける脚きり

集団スタート区間での競走の安全のために、個人タイムトライアルステージにおいて脚きりを行う。

1位の選手に対して120%程度以上遅れた選手は、失格とする場合がある。

失格となった選手は、日曜日には残念レースに参加申し込みして出場することが出来る。

7-2 ステージ 1b、ステージ 2：集団スタートステージ

7-2-1 出走サイン

マスドスタートチーム全員そろって出走サインをすること

集団スタートステージの出走サインはレース出走時刻の30分前から15分前までチーム単位で行う。

場所は本部テント前机で5箇所設置する。

選手は出走できる態勢でサインを行うこと

出走サイン時にヘルメット検査を行う。

公認ヘルメット以外の製品、ダメージを受けたヘルメット使用を審判団は禁止する権利がある。

使用機材についてJCF競技規則16条検査を行う場合がある。

7-2-2 集合

スタートライン後方の集合エリアに競技開始10分前までに集合すること

ステージ1bでは個人総合成績上位10名、アナウンサー指定選手を呼び上げる。後方はステージ1a
タイム30秒ごと下記のグループに分けた出走位置とする。

公式発表が遅れた場合、自主申告を認める。

成績による位置確認を行う場合がある、不正が確認された場合、最後尾に移動すること。

出走位置グループ分けの例

1)9分30秒00より良いタイムの選手

2)9分30秒01から以降30秒刻みで出走位置を指定する。

複数のグループごとにローリングスタートをおこなう。

ステージ2では個人総合成績上位10名、アナウンサー指定選手を呼び上げる。

8 競技

8-1 ステージ 1a：個人タイムトライアル

8-1-1 スタート

スタータのカウントダウンによる1分間隔スタートとする。

手動計時とする。

第三順と第四順の選手の間に10分間の休憩を入れる。

8-1-2 競技

JCF 競技個人タイムトライアル競技規則に従う。

暫定成績上位 3 選手を随時発表する。

対象上位 3 選手はチャンピオンチェアで表彰式をお待ちください。

最終選手ゴール後直ちにチャンピオンチェアから表彰式を行う。

8-2 ステージ 1 b、ステージ 2：集団出走ステージ

8-2-1 スタート

スタート後のローリング区間はマネージャーミーティングで発表する。

正式競技開始はコミッセル 2 の緑旗によって指示される。

8-2-2 食料補給（固定点、集団後方）

シニア

ステージ 1 B で 19 周回終了手前 300 から 500 m 直線区間（走行距離 64.0 km）、
20 周回終了手前 300 から 500 m 直線区間（走行距離 67.5 km）
で走路左側より認める。（コース図参照）

ステージ 2 で 22 周回終了手前 300 から 500 m 直線区間（走行距離 74.3 km）、
23 周回終了手前 300 から 500 m 直線区間（走行距離 77.7 km）
で走路左側より認める。

補給するスタッフは道路にでないこと。

補給を受けたい選手が走路左側に進路を変更すること。

ラインのロードレースの補給を考慮して、今回補給は各ステージ 2 回だけとする。

上記以外の補給は規則外の補給（ペナルティースケール 24 項 20 SF = 2,800 円）に相当する。

補給区間わきの芝生について、チームテントを立てることができる範囲を雪解け後管理者と協議のうえ告知する。

先頭集団、大集団の後方にボトルを携行するモトを走行させる計画でいる。

競技開始 30 km からゴール手前 10 km の区間では、選手はボトルを取ることができる。気象条件等を勘案して、ボトルを受け取るのできる区間について、修正コミュニケ放送などで告知する。

モトが携行するボトルは主催者で用意した真水の入ったものである。

8-2-3 ゴミ捨てについて

ゴミ捨てについて

- 1) サマーローラースキー上は観光地です。綺麗な環境を維持することに協力下さい。
- 2) ゼリー等食料残滓は野生動物が里に降りてくる原因になります。
- 3) 皆さんの賞金を削らない限り、主催者ではゴミ拾いの費用負担をすることが出来ません。

上記理由より、下記の特別競技規則を通告する。

選手はゴール手前ごみ捨て区間のチームスタッフに対して ごみを投げ渡すこと。

ゴミはチームで回収して持ち帰ってください。

ゴール手前以外の区間でゴミを投棄した場合 1回につき3,000円のペナルティーとする。

このペナルティーに関しては 抗議を認めない。

皆さん方の自主的な協力で 綺麗な環境、効率よい経費を実現させてください

8-2-4 機材補給

共通機材モトで機材補給を行う予定でいる。

先頭集団のために共通機材モト2が機材支援する。

大集団に対して共通機材モト1が機材支援する。

機材補給を受ける選手は走路左端に停車すること。

指定ダブルピット2か所左側のみでチームスタッフからの機材補給を受けることができる。

ニュートラル周回は認めない。

共通機材はシマノ11速リムブレーキ ナローリムの車輪のみを供給する

8-2-5 失格

先頭から遅れ、周回遅れと見込まれた選手は周回遅れとしてフィニッシュジャッジの判断で排除する。

失格は赤旗によって指示される。

周回遅れ（概ね先頭から4分）になって直ちに競技を停止した周回遅れ選手は記録される。

コミッセルの指示を無視して走行を続けた選手は記録されない。

大量の周回遅れ失格選手が発生した場合、チーフコミッセルは特定周回以降の失格選手に対してペナルティータイムを与えた上で翌日の競走に参加を認めることができる。

この処理は翌朝公表のコミュニケで発表される。

ジュニア+残念レース（コンソレーション）

1日目に失格となった2days参加選手とジュニアレースに申し込んだ選手とで2日目08:30からジュニアのレースを行う。

1日目に失格となった2days参加選手の残念レース参加費は無料とする。

日曜日7:45から08:15の間に出走サインを行う

8-2-6 走路上での失格、棄権

走路上で機材故障、事故、落車等により競技を中止する選手、周回遅れ失格を通知された選手はコースを外れること。

9. 表彰、賞品配布

表彰担当が身柄拘束します。表彰式までチャンピオンチェアでお待ち下さい。

ステージ1A：最終選手ゴール後直ちに行います。

上位3名のみ直ちに表彰です。

1位にはリーダージャージを渡します。

上位3名の表彰 小花束+リーダージャージ

団体総合1位 黄色のゼッケン授与
ステージ1b : 先頭選手ゴール後直ちに行います。
ステージ上位3名のみ直ちに表彰です。
U-23賞 リーダージャージ白
O-40賞 リーダージャージ桃
スプリント総合賞1位 リーダージャージ
総合1位の表彰 リーダージャージ
団体総合1位 黄色のゼッケン授与

ステージ2 : 先頭選手ゴール後直ちに行います。
ステージ上位3名のみ直ちに表彰です。
小花束+
U-23賞 リーダージャージ白
O-40賞 リーダージャージ桃
スプリント総合賞1-3位
中花束+リーダージャージ
総合1-3位の表彰 大花束+リーダージャージ
団体総合1位 黄色のゼッケン授与

ゴール上位3名を対象にゴール直後本部前付近で表彰式を行う。
この式典に欠席した選手はペナルティの対象となる。
賞金金額は別紙賞金表による。(参加人数により賞金がない場合もある)
賞品は1日目2日目とも表彰式にて受け取るか 本部に来訪する事
但し、賞金は後日対象選手所属監督あてに商品券を送付する
コミュニケはゴール地点付近現場本部付近に張り出す。

10. ゼッケン回収

チームマネージャーはゼッケン、フレームプレートを全競技終了後60分以内にチーム毎受領したケースに全て収めて チーム単位で監督が返還すること。選手個別での返還は受け付けない。
両面テープをゼッケンに使用したチームはその場で罰金3000円を支払うこと。
ゼッケン、フレームプレート、TTプレートを返還しない場合ペナルティの対象とします。
共通機材と交換した車輪等を競技終了後本部付近にて返還します。

11. 供託金

本大会において供託金は5,000円とする。
本大会において1SFを150円(≒143.58円 2022年6月29日)として計算する。

12 医療施設

日本赤十字社 飯山日赤病院 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226-1
コースから20分

0264-22-2703
http://www.iiyama.jrc.or.jp/

当日救急医は会場において応急処置のみを行う。

13.コミッセルパネル

レースディレクター／チーフコミッセル 藤森 信行

コミッセル2

コミッセル3

フィニッシュジャッジ

総務委員長

セクレタリー 小川 知大

以下決定次第順次発表

14.このテクニカルガイドの対する追加情報、質問は下記のホームページ参照のこと

2days race in 木島平村 公式ホームページ kisomura2days.com

15.修正経歴